

テーマ：心を騒がせるようなものが周りに溢れる中で、御言葉の知恵に頼って生きていく

○年老いた人物からの四つの知恵：

1. 主に信頼して忠実に歩むこと(1-11)
2. 全体像を正しく捉えて歩むこと(12-20)
3. 主の憐れみを覚えて憐れみ深く歩むこと(21-29)
4. \_\_\_\_\_と\_\_\_\_\_に心を留めて歩むこと(30-40)

※箴言 10:31-32

「正しい者の口は知恵を突らせる。しかしねじれた舌は抜かれる。正しい者のくちびるは好意を、悪者の口はねじれごとを知っている。」

※箴言 12:18

「軽率に話して人を剣で刺すような者がいる。しかし知恵のある人の舌は人をいやす。」

※伝道者の書 10:12

「知恵ある者が口にすることばは優しく、愚かな者のくちびるはその身を滅ぼす。」

※ヤコブ 3:9-10

「私たちは、舌をもって、主であり父である方をほめたたえ、同じ舌をもって、神にかたどって造られた人をのろいます。賛美とのろいと同じ口から出て来るのです。私の兄弟たち。このようなことは、あってはなりません。」

1) 主の\_\_\_\_\_に心を留めて歩むこと(30-31)

※ルカ 6:45

「良い人は、その心の良い倉から良い物を出し、悪い人は、悪い倉から悪い物を出します。なぜなら人の口は、心に満ちているものを話すからです。」

※1 サムエル 16:7

「…彼の容貌や、背の高さを見てはならない。わたしは彼を退けている。人が見るようには見ないからだ。人はうわべを見るが、主は心を見る。」

●“心”とは何か？

※箴言 23:6-7

「貪欲な人の食物を食べるな。彼のごちそうをほしがるな。彼は、心のうちでは勘定ずくだから。あなたに、「食え、飲め」と言っても、その心はあなたとともにない。」

※2 コリント 9:7

「ひとりひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は喜んで与える人を愛していただきます。」

※歴代誌第一 16:10

「主の聖なる名を誇りとせよ。主を慕い求める者の心を喜ばせよ。」

※申命記 6:5-6

「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。私がきょう、あなたに命じるこれらのことばを、あなたの心に刻みなさい。」

※ピリピ 4:8

「最後に、兄弟たち。すべての真実なこと、すべての誉れあること、すべての正しいこと、すべての清いこと、すべての愛すべきこと、すべての評判の良いこと、そのほか徳と言われること、称賛に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい。」

※詩篇 119:72

「あなたの御口のおしえは、私にとって幾千の金銀にまさるものです。」

※箴言 25:28

「自分の心を制することができない人は、城壁のない、打ちこわされた町のようなのだ。」

※創世記 4:6-7

「なぜ、あなたは憤っているのか。なぜ、顔を伏せているのか。あなたが正しく行ったのであれば、受け入れられる。ただし、あなたが正しく行っていないのなら、罪は戸口で待ち伏せして、あなたを恋い慕っている。だが、あなたは、それを治めるべきである。」

## 2) 主の\_\_\_\_\_に心を留めて歩むこと(32-40)

「全き人に目を留め 直ぐな人を見よ。平和の人には未来がある。しかし 背く者はことごとく滅ぼされ 悪しき者どもの未来は断ち切られる。」(37-38: 2017 年度版)